

2023年10月

お客さま各位

株式会社ミスミ
日本企業体
IM事業グループ

「ハンドバルブ」 仕様変更のご案内

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

下記のとおり「ハンドバルブ」の商品仕様を変更いたしました。

お客さまには設計変更などのご面倒をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象商品

ハンドバルブ BVHVU、BVHV

■ハンドバルブ BVHVU

<https://jp.misumi-ec.com/vona2/detail/110300341970/>

【カタログ】ミスミ FA 用メカニカル標準部品カタログ 2018 年度版_2 巻_P. 1465

■ハンドバルブ BVHV

<https://jp.misumi-ec.com/vona2/detail/110302359210/>

【カタログ】ミスミ FA 用メカニカル標準部品カタログ 2018 年度版_2 巻_P. 1465

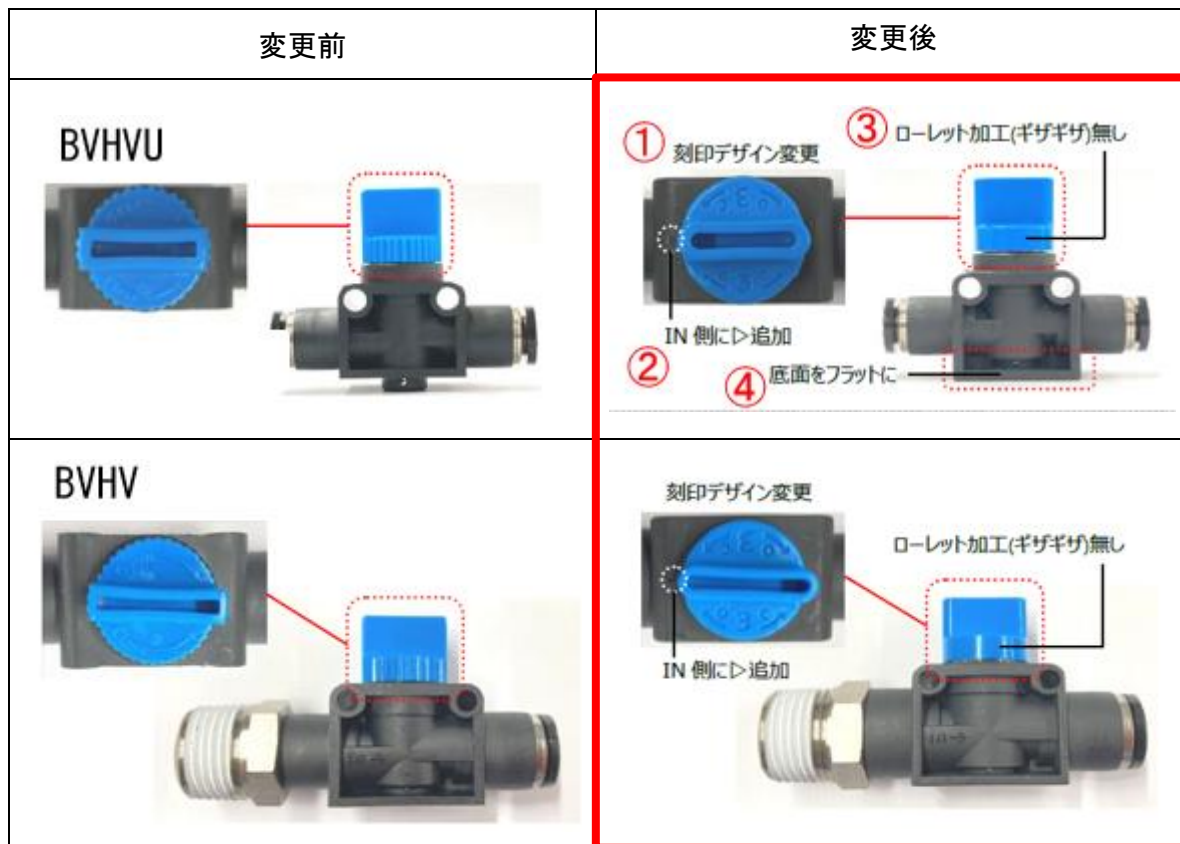
2. 仕様変更箇所

① 外観形状・キャップレバーの刻印変更：刻印が大きくなり見やすくなりました。

② 一部寸法・有効断面積・質量の変更：流量増加および軽量化いたしました。

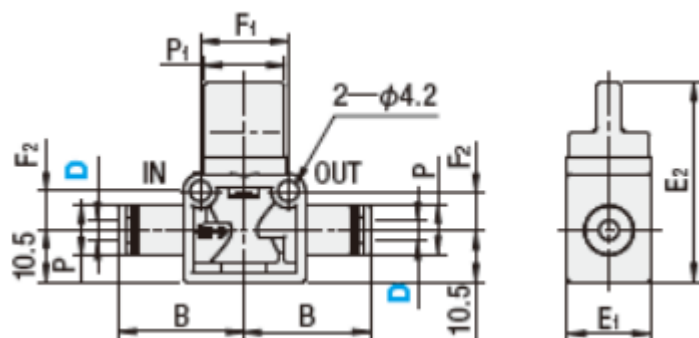
※取付穴位置・取付穴ピッチ、本体高さに変更はございません。

① 外観形状・キャップレバーの刻印変更前後



② 一部寸法・有効断面積・質量の変更前後

・BVHVU（有効断面積・質量の変更）



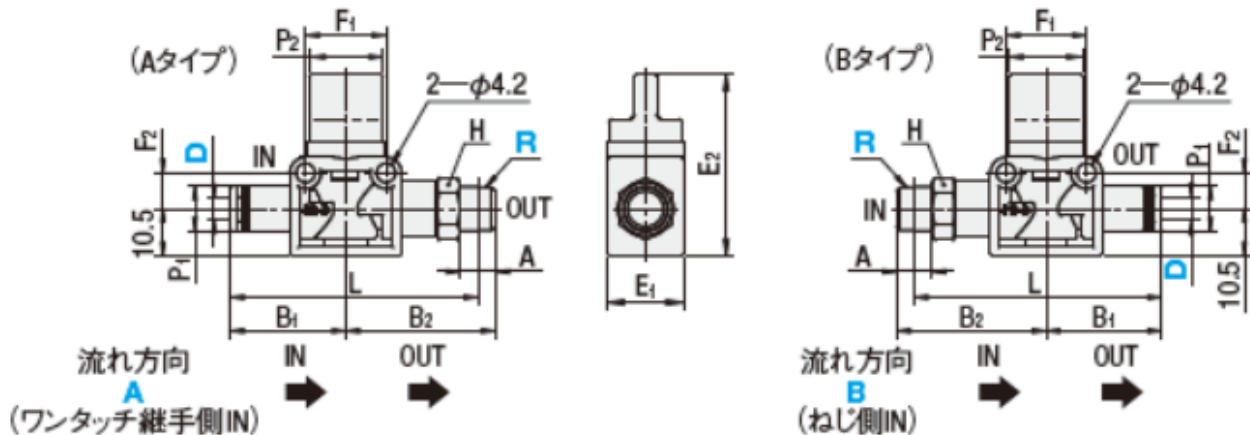
(変更前)

型式		有効断面積 (mm ²)	質量 (g)
Type	チューブ 外径(mm) D		
BVHVU	4	3.4	24
	6	7.2	25
	8	8.7	28
	10	17.4	45
	12	18.1	51

(変更後)

型式		有効断面積 (mm ²)	質量 (g)
Type	チューブ 外径(mm) D		
BVHVU	4	3.5	22
	6	7.2	23
	8	9.8	26
	10	16.7	41
	12	17.2	48

・ BVHV (一部寸法・有効断面積・質量の変更)



(変更前)

型式		R (PT) 選択	L	B ₂	H (二面 幅)	有効断面積 (mm ²)		質量 (g)
Type	チューブ 外径 (mm) D					Aタイプ	Bタイプ	
BVHV	6	1 (R1/8)	55.9	33.5	14	7.5	8.3	34
		2 (R1/4)	56.8	36.5		7.7	8.5	40
		3 (R3/8)	58.3	38.3	17	7.5	8.2	53
	8	1 (R1/8)	57.2	33.5	14	8.7	8.9	35
		2 (R1/4)	58.2	36.5		8.9	8.9	41
		3 (R3/8)	59.7	38.3	17	8.6	8.9	54
	10	2 (R1/4)	68.7	42.5	17	16.2	16.6	62
		3 (R3/8)	69.4	43.5		16	16.9	71
		4 (R1/2)	70.5	46.5	21	15.7	16.5	93
	12	2 (R1/4)	71.4	42.5	17	16.3	17	66
		3 (R3/8)	72.1	43.5		16.3	17.1	74
		4 (R1/2)	73.2	46.5	21	16.1	16.8	96

(変更後)

型式		R(PT) 選択	L	B ₂	H(二面 幅)	有効断面積 (mm ²)		質量 (g)
Type	チューブ 外径 (mm) D					Aタイプ	Bタイプ	
BVHV	6	1 (R1/8)	55.9	33.5	12	7.5	8.1	29
		2 (R1/4)	56.8	36.5	14	8	8.6	34
		3 (R3/8)	58.5	38.5	17	8	8.8	46
	8	1 (R1/8)	57.2	33.5	12	8.9	9.1	30
		2 (R1/4)	58.2	36.5	14	9.8	10	36
		3 (R3/8)	59.9	38.5	17	10.1	10.3	46
	10	2 (R1/4)	68.7	42.5	14	14.5	15.6	49
		3 (R3/8)	69.4	43.5	17	16.3	16.8	60
		4 (R1/2)	70.5	46.5	21	16.8	17.5	83
	12	2 (R1/4)	71.4	42.5	14	14.4	15.7	53
		3 (R3/8)	72.1	43.5	17	16.5	17.1	63
		4 (R1/2)	73.2	46.5	21	16.9	17.7	86

<仕様変更の背景>

お客様からのご要望が多い「キャップレバー部刻印の視認性向上」、「流量増加」、「軽量化」を目的として仕様を見直し、機能性向上を実現いたしました。

3. 仕様変更時期

現行品がなくなり次第、順次仕様変更後の商品を出荷させていただいております。

以上